

熱中症の心配は校舎の中で過ごしている間は、ほとんど心配はない。暴風や大雨と違うのは、安全のため、授業を午前中で切り上げることができない。涼しくなるまで学校で待機というわけにもいかない▼6/18には、一度お願いしたが、「保護者や地域に方の下校見守りと教職員による下校付き添い」という方法が、今のところ最善解。本日もすぐ一でお願いさせていただいた▼夏休みは、明治時代から始まったとされている。主に「暑さ対策」と言われている。それなら夏休み7月1日からどうですか？とも言いたくなるが、そう都合よくいかない。教室にエアコンがあるから、夏休みはいらないのではないかという意見もある▼とにかく子どもたちにとっては、とにかく下校が心配。保護者の皆様には、日傘、ネッククーラー、水分の確保等、できるだけ暑さ対策をお願いしているが、心配は尽きない▼今日は七夕。七夕に晴れた！という記憶はほとんどない。本町通には、喜人さんがお世話してみえる笹飾り。学校の昇降口には、学校運営協議会副会長の近藤さんと田んぼの佐藤さんが世話してくださった笹が2本▼子どもたちは、それぞれに願いごとを書きしたためている。自分のこと、家族のこと・・・願い事は尽きない。この機会にベガ（織姫）・アルタイル（彦星）とともにデネブを加えた夏の大三角形も覚えてほしいと、ささやかな願い。